

冶金試料調製用コークス破碎・成形機

商品番号: KT-ZQJ



前書き

冶金試験用に設計されたこの高度なコークス破碎・成形機は、粗い試料の成形を自動化し、100mm以下の塊状コークスを均一な多面体ブランクに加工します。これにより、歩留まりを最大化し、試験準備にかかる労力を削減します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
冶金用CRI / CSR試料調製	標準化されたISOおよびASTM反応性試験に向けた、冶金用コークスの多面体ブランクへの初期機械的サイズ調整。	人為的ミスや手作業による損傷を排除し、再現性のある試料形状を保証。
製鉄所品質管理ラボ	高炉用コークス搬入時の高温強度特性および構造劣化率の確認。	迅速な試料処理により準備時間を60%以上短縮し、バッチ承認の意思決定を加速。
コークス工場プロセス管理	乾留パラメータ、炭化の均一性、配合性能のインライン監視。	微粉の発生を抑えつつ、少量の生産コア試料から試料抽出を最大化。
商業検査および認証分析	出荷ターミナルにおける輸出入冶金用コークス貨物の独立した分析試験。	国際的な機械的調製基準への厳格な準拠を提供し、試験に関する紛争を排除。
石炭・炭素研究所	パイロットスケールの乾留配合、バイオコークス複合材、非回収型コークス代替品の評価。	貴重な研究材料を消費することなく、限られた試験炉バッチから精密な試料調製が可能。
鋳物用コークスの構造評価	高温圧縮および摩耗劣化試験に向けた、重厚で高密度なキューボラ用鋳物コークス試料の事前成形。	5.5kWの高トルク機械切削により、工具のたわみなく極めて硬いコークスを加工可能。

パラメータ	仕様 (KT-ZQJ)
製品モデル番号	KT-ZQJ
加工原理	機械的切削および精密研削
最大供給粒径	< 100 mm
排出粒径	≥ 23 mm
目標出力形状	正多面体（球状化前のブランク）
試料回収率	高歩留まり機械出力
システムワークフローの役割	第1段階：一次成形機（3台構成の統合型球状化システム内）

パラメータ	仕様 (KT-ZQJ)
定格モーター出力	5.5 kW

パラメータ	仕様 (KT-ZQJ)
電源要件	AC 380V ± 10% / 50 Hz、三相
モーター保護等級	産業用IP54（防塵・防滴）
過負荷保護	統合型熱磁気遮断器および相モニター
構造フレームワーク	高耐久強化構造用鋼板
切削工具組成	耐摩耗性硬化合金工具